

製品名: UFM1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85109**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,IP |
| 反応性 | ヒト、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:10-1:20 |
| 分子量 | Calculated MW: 9 kDa; Observed MW: 9 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|-------------------------------------|
| 遺伝子名 | UFM1 |
| 別名 | Ubiquitin-fold modifier 1; C13orf20 |
| 遺伝子 ID | 51569.0 |
| SwissProt ID | P61960 |
| 免疫原 | ヒト UFM1 の合成ペプチド |

背景

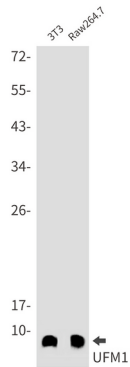
ユビキチン様修飾子は、モノマーまたはリジン結合ポリマーとして基質タンパク質のリジン残基にイソペプチド結合を介して共有結

合することができます。

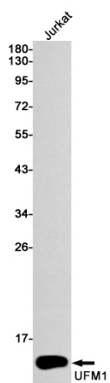
研究分野

-

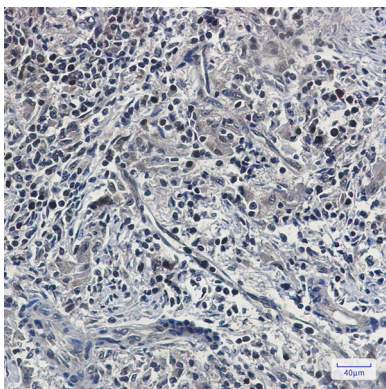
画像データ



UFM1 抗体を使用した 3T3、Raw264.7 溶解物中の UFM1 のウェスタン ブロット分析。



UFM1 抗体を使用した Jurkat 溶解物中の UFM1 のウェスタン ブロット分析。



UFM1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。